

会 務 報 告

第21回東日本歯学会総会記録

1. 庶務報告

(1) 会員数（平成14年12月31日現在）	(2) 役員数
正 会 員 1,256	常任理事 9
準 会 員 19	理 事 21
賛助会員 15	監 事 2
名誉会員 10	評 議 員 76
合 計 1,300名	

(3) 会務報告

第1回理事・監事会 平成14年2月13日(水)

庶務・編集・企画の報告がなされた。平成13年決算と平成14年度予算案の説明があり，審議のうえ，承認された。

第2回理事・監事会 平成14年10月9日(水)

平成15年度の歯学会の計画と演題募集を審議し承認された。

第1回評議員会 平成14年2月20日(水)

平成14年総会 平成14年2月23日(土)

第1回臨時理事・監事会 平成14年2月13日(水)

特別講演会①が承認された。

第2回臨時理事・幹事会 平成14年7月10日(水)

特別講演会②が承認された。

第3回臨時理事・監事会 平成14年7月24日(水)

特別講演会③が承認された。

第4回臨時理事・監事会 平成14年10月9日(水)

特別講演会④が承認された。

第5回臨時理事・監事会 平成14年11月6日(水)

特別講演会⑤が承認された。

☆平成15年第1回理事・監事会 平成15年1月8日(水)

国立情報学研究所による「東日本歯学会雑誌」の電子化が報告された。

東日本歯学会役員の一部変更が承認された。

東日本歯学会役員

会 長	馬場 久衛		
専務理事	矢嶋 俊彦		
常務理事	溝口 到	千葉 逸朗	(庶務担当)
	東城 庸介	越智 守生	(会計担当)
	田隈 泰信	大野 弘機	(編集担当)
	五十嵐清治	川上 智史	(企画担当)
監 事	新家 昇	小野 正利	

評議員会と総会との同時開催が承認された。

第22回（平成16年）東日本歯学会総会・学術大会を歯学補綴学第二講座（越智守生 教授）に担当していただくことが承認された。

2. 編集報告

東日本歯学雑誌 (21巻1号)

平成14年6月発行 (本文200頁)

総説1編 原著7編 臨床5編 教育1編

東日本歯学雑誌 (21巻2号)

平成14年12月発行 (本文93頁)

総説1編 原著6編 臨床1編 教育2編

3. 企画報告

第20回学術大会

日時：平成14年2月23日(土)

場所：北海道医療大学サテライト・キャンパス

担当講座：矯正歯科学講座 演題31題

定例講演会

平成14年第20回学術大会と併催

演題：紛争のない診療を目指して

演者：大阪歯科大学 名誉教授 黒田洋生

特別講演会

①平成14年3月8日(金) (担当講座口腔解剖学第一講座)

演題：咀嚼システムの生後発達とその制御因子

演者：広島大学歯学部基礎口腔医学講座教授 前田 憲彦 先生

②平成14年7月15日(月) (担当講座口腔解剖学第一講座)

演題：顎骨の構造と加齢変化・顎関節の構造とその機能

演者：東京歯科大学解剖学講座教授 井出 吉信 先生

③平成14年7月26日(金) (担当講座内科学講座)

演題：胸部CTの読み方 健常人と疾患のCT

演者：市立札幌病院放射線科医長 久保 公三 先生

④平成14年10月30日(水) (担当講座歯科薬理学講座)

演題：硬組織代謝におけるホスファターゼと細胞内情報伝達

演者：北海道大学大学院歯学研究科口腔病態学講座教授 鈴木 邦明 先生

⑤平成14年11月15日(金) (担当講座口腔病理学講座)

演題：An osteoclastic protein-tyrosine phosphatase and its role in bone resorption

演者：K-H. William Lau, Ph. D.

Professor of Medicine and Biochemistry, Loma Linda University School of Medicine Research
Biochemist

会計報告

東日本歯学会 平成14年 決算書 (平成14年1月1日～平成14年12月31日)

取 入 の 部		
科 目	本 年 予 算 額	本 年 決 算 額
①会費・入会金	5,540,000	5,582,000
正会員		
本年納入分	3,500,000 (700名×5,000)	3,305,000 (661名×5,000)
滞納分	500,000 (100名×5,000)	600,000 (120名×5,000)
前々年前受金	440,000 (88名×5,000)	440,000 (88名×5,000)
前年前受金	295,000 (59名×5,000)	295,000 (59名×5,000)
準会員		
本年納入分	51,000 (17名×3,000)	48,000 (16名×3,000)
滞納分		6,000 (2名×3,000)
賛助会員		
本年納入分	480,000 (16名×30,000)	450,000 (15名×30,000)
滞納分		
新規会員		
新卒	250,000 (50名×5,000)	370,000 (74名×5,000)
その他	15,000 (3名×5,000)	30,000 (6名×5,000)
準会員		
(0名×3,000)		
入会金	9,000 (3名×3,000)	15,000 (5名×3,000)
臨時会員(A)		20,000 (0名×5,000)
臨時会員(B)		3,000 (0名×3,000)
②事業収入	580,000	1,004,575
広告料	225,000	277,500
別刷料	30,000	62,075
掲載料	325,000	665,000
製版料		
③雑収入	210,000	159,567
利息	10,000	4,017
その他	200,000	155,550
当期収入(A)	6,330,000	6,746,142
前期繰越金(B)	13,537,953	13,537,953
次期繰越前受金(C)	795,000	1,080,000
前年前受金	295,000 (59名×5,000×1)	295,000 (59名×5,000×1)
本年前受金	500,000 (50名×5,000×2)	*1 400,000 (80名×5,000) *2 380,000 (76名×5,000) *3 5,000 (1名×5,000)
収入合計(D) (= A + B + C)	20,662,953	21,364,095

*1 平成15年の預かり分

*2 平成16年の預かり分

*3 平成17年の預かり分

支 出 の 部		
科 目	本 年 予 算 額	本 年 決 算 額
①学術大会開催費	400,000	390,807
開催費	250,000	229,107
印刷費	150,000	161,700
②定例講演会開催費	200,000	208,990
宿泊費等	50,000	38,990
旅費	50,000	70,000
謝礼	100,000	100,000
③特別講演会補助金	300,000	150,000
④雑誌発行費	3,600,000	3,288,890
印刷費	3,000,000	2,881,200
発送費	600,000	407,690
⑤事務経費	1,660,000	1,364,736
事務委託費	1,080,000	1,030,000
印刷費	30,000	885
通信費	300,000	205,240
事務用品費	250,000	128,611
⑥備品費	1,000,000	999,600
⑦デンタルトビックス補助金	300,000	300,000
⑧会議費	40,000	4,987
⑨子備費	100,000	25,200
⑩諸雑費	100,000	93,722
当期支出合計(E)	7,700,000	6,826,932
当期支出差額(F) (A - E)	-1,370,000	-80,790
次期繰越金(G) (B + F)	12,167,953	13,457,163
次期繰越前受金(C)	795,000	1,080,000
前年前受金	295,000 (59名×5,000×1)	295,000 (59名×5,000×1)
本年前受金	500,000 (50名×5,000×2)	400,000 (80名×5,000×1) 38,000 (76名×5,000×1) 5,000 (1名×5,000)
収支差引残額(H) (= D - E)	12,962,953	14,537,163
総支出 (E + H)	20,662,953	21,364,095

本年度の帳簿等関連諸表を調査の結果、決算報告に誤りのないことを認めます。

平成15年1月31日
会計監事 新家 昇 ㊟
会計監事 小野 正利 ㊟

東日本歯学会 平成15年 予算書 (平成15年1月1日～平成15年12月31日)

取 入 の 部		
科 目	前 年 予 算 額	本 年 予 算 額
①会費・入会金	5,540,000	5,520,000
正会員		
本年納入分	3,500,000 (700名×5,000)	3,400,000 (680名×5,000)
滞納分	500,000 (100名×5,000)	600,000 (120名×5,000)
前々年前受金	440,000 (88名×5,000)	295,000 (59名×5,000)
前年前受金	295,000 (59名×5,000)	400,000 (80名×5,000)
準会員		
本年納入分	51,000 (17名×3,000)	51,000 (17名×3,000)
賛助会員		
本年納入分	480,000 (16名×30,000)	450,000 (15名×30,000)
新規会員		
新卒	250,000 (50名×5,000)	300,000 (60名×5,000)
その他	15,000 (3名×5,000)	15,000 (3名×5,000)
準会員	(0名×3,000)	(0名×3,000)
入会金	9,000 (3名×3,000)	9,000 (3名×3,000)
②事業収入	580,000	550,000
広告料	225,000	250,000
別刷料	30,000	50,000
掲載料	325,000	250,000
③雑収入	210,000	154,000
利息	10,000	4,000
その他	200,000	150,000
当期収入(A)	6,330,000	6,224,000
前期繰越金(B)	13,537,953	13,456,932
次期繰越前受金(C)	795,000	985,000
前年前受金	295,000 (59名×5,000×1)	380,000 (76名×5,000×1)
本年前受金	500,000 (50名×5,000×2)	600,000 (60名×5,000×2)
		5,000 (1名×5,000)
収入合計(D) (= A + B + C)	20,662,953	20,665,932

支 出 の 部		
科 目	前 年 予 算 額	本 年 予 算 額
①学術大会及び定例講演会	600,000	600,000
開催費	250,000	400,000
印刷費	150,000	100,000
宿泊費等	50,000	0
旅費	50,000	0
謝礼	100,000	100,000
②特別講演会補助金	300,000	300,000
③雑誌発行費	3,600,000	3,400,000
印刷費	3,000,000	2,900,000
発送費	600,000	500,000
④事務経費	1,660,000	1,540,000
事務委託費	1,080,000	1,080,000
印刷費	30,000	10,000
通信費	300,000	250,000
事務用品費	250,000	200,000
⑤備品費	1,000,000	35,000
⑥デンタルトピックス 補助金	300,000	300,000
⑦会議費	40,000	40,000
⑧予備費	100,000	100,000
⑨諸雑費	100,000	100,000
当期支出合計(E)	7,700,000	6,415,000
当期支出差額(F) (A - E)	-1,370,000	-191,000
次期繰越金(G) (B + F)	12,167,953	13,265,932
次期繰越前受金(C)	795,000	985,000
前年前受金	295,000 (59名×5,000×1)	380,000 (76名×5,000×1)
本年前受金	500,000 (50名×5,000×2)	600,000 (60名×5,000×2)
		5,000 (1名×5,000)
収支差引残額(H) (= D - E)	12,962,953	14,250,932
総支出 (E + H)	20,662,953	20,665,932